地方自治法施行70周年記念 総務大臣表彰

表彰状

熊本県
八代市 殿

貴市は優れた施策を実施し、地方自治の発展向上に寄与した功績はまことに顕著であります
よって地方自治法施行七十周年を記念してここに表彰します

平成二十九年十月二十日
総務大臣 野田聖子

この表彰は、地方自治法施行70周年を記念し、自らの創意工夫により、優れた施策を実施し、地方自治の充実発展に寄与した市町村を表彰するもので、県内では八代市、熊本市、宇城市、西原村、五木村が表彰されました。

地方自治の発展に寄与

本市は陸・海路の交通の要衝となっています。特に八代港はクルーズ船の寄港が大幅に伸びており、観光面での効果が期待されています。一方、人口は減少傾向にあり、特に若年層の市外への流出が進んでいます。

こうした状況の中、「八代市総合戦略」に基づき、「一般社団法人ＤＭＯやつしろ」を設立し、マネジメントやマーケティングに基づく観光物産振興に取り組むとともに、本市の豊富な農林水産物や拠点性を活かした「県南フードバレー構想」を推進しています。

また、学生のインターンシップのマッチングを支援する「一般社団法人八代圏域雇用促進センター」を立ち上げ、地場企業就職支援などにも取り組んでいます。

本市は地方創生の核となる事業を近隣市町村と連携し積極的に展開しています。

市長メッセージ

今回の表彰の喜びを市民の皆さまとともに分かち合いたいと思います。平成17年8月の市町村合併後市域が広がり、それぞれの地域に魅力ある資源があります。

今後、本市が発展していくためにも地域資源を活用した特色あるまちづくりが必要となります。国や県とも連携し、さまざまな施策を実施しますので、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

八代市長　中村　博生

平成29年防災功労者 内閣総理大臣表彰

表彰状

八代市消防団 殿

貴消防団は平成二八年熊本県熊本地方を震源とする地震による災害に際し、総力を挙げて人命の救助と安全確保及び被害の軽減に貢献した功績は誠に顕著であります
よってこれを表彰します

平成二十九年九月一日
内閣総理大臣 安倍晋三

この表彰は、災害時における人命救助や被害の拡大防止などの防災活動の功績が顕著であると認められる団体または個人を表彰するもので熊本地震などでの功労が認められました。

八代市消防団の功績

平成28年4月14日からの一連の熊本地震では、29日間にわたり延べ4393人が出動し、消火活動、住民の安否確認、避難誘導、交通誘導、情報収集・連絡調整、危険区域の巡視・警戒活動、地域巡回（防犯など）、戸別訪問、避難所運営支援とがれき撤去などを実施しました。

断続的に余震が発生する中での活動は、身体的負担だけでなく、精神的な負担も非常に大きいものでしたが、発災当初の被害状況の把握、その後の被害の軽減と市民生活の復旧に対して多大なる貢献をしました。

また、平成28年6月と7月の大雨や9月と10月の台風などの自然災害についても延べ930人が出動し、消防団員として災害防御活動などを実施しました。

団長メッセージ

消防団員2387人の熊本地震での活動が表彰されたことは、とても喜ばしく光栄です。

災害はいつ発生するかわかりません。今後も消防団の使命である住民の生命と財産を守るため、消防資機材の点検や訓練を実施するとともに、地域の活動にも積極的に参加することで、地域の防災力を高めていきたいと思います。

八代市消防団長　山本　一樹